

久留米市都市計画マスタープラン 第1回 市民懇談会 かわら版 ～西部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた西部地域市民懇談会を、4月12日（木）に開催しました。

第1回は、“地域の特性と課題について考えよう”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

会次第

1 開会

2 事務局説明

- ・都市計画について
- ・都市計画マスタープランについて

3 グループ討議

「**地域の特性と課題について考えよう!**」

4 討議内容の発表

5 閉会



1 市民懇談会の開催目的

① 都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

② 市民の皆様の意見をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「**地域の特性と課題について考えよう!**」

第2回 [テーマ] 「**地域の夢（将来像）を語ろう!**」

◆グループ討議の様子



・地域の「良い点」「改善点」を各自で考え付箋紙に記入しました。

・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で話合いました。

・似通った意見や同じ場所への意見をまとめ整理しました。



・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。

<地域のよい点>

学校、運動施設などをはじめとした**公共公益施設の充実**に関連する意見や筑後川や溜池、クリークなどの**豊かな水や水辺環境**についての意見が多く出されました。

<地域の改善点>

交通施設整備に関する意見が多く、**全体的に道路が狭く危険な歩道や交差点**に関連する意見や充実した鉄道に反比例して**不足するバス路線**などの意見が多く出されました。

また、**高齢化率の高さ**を危惧する意見も聞かれました。

◆西部地域の作業結果 (出された意見を事務局で分野別に再整理しています)

○良い点・×改善点 コメント後ろの○番号は意見の数

分野	1班	2班	3班
土地利用	○農業条件が整備されている ×人口減により閉店した店舗が多い ×住宅が建て込んできた(整理されていない)	○お店が多くて買物に便利((主)久留米柳川線)(大善寺校区) ×買物が不便(荒木・下田校区)② ×お店がない(城島校区) ×宅地が少ない(安武校区)	○用途地域が指定されており、用途に応じて開発されている。 ○交通網が良く、生活必需品の調達もよいため、三潯校区は人口が増加している。 ○犬塚駅から三潯駅一帯は駅に近く買物も便利で住みやすい ○犬塚駅から三潯駅一帯には田園、畑地が残っている ○犬塚駅から三潯駅一帯は自然との調和がとれている ×荒木駅前に農地がある(建物が建てられないため、住宅地として用途指定すべき) ×荒木駅周辺は、鉄道の西側に店がないため買物に行くのに線路を渡る必要がある
交通施設整備	○城島～三潯のフラワー道路は大変良い ○三潯駅前広場ができた ×歩道がなく危ない道がある(筑後川堤防に遊歩道をつくり、通学路としても使えるとよい) ×江上集落の道が狭く不便 ×月星物流センターに下りていく道路が分かりにくく危険 ×生活道路が狭い ×通学路や歩道がなく危険である ×中心地の道路の電柱が邪魔 ×犬塚駅前広場がない ×橋がない為遠回りをしなければいけないので不便(広川大橋の建設を望む) ×西部地域から中心市街地に行くのが不便(幹線道路の整備が不十分)	×道路が狭く事故が多い・都心部へ上る際、旧市内の道路が狭く通行に苦勞する(旧町と旧市の格差が著しい)(荒木・江上・西牟田校区)③ ×歩道が少ない・ほとんどない(青木・江上校区)② ×鉄道駅周辺に駐車場が少ないため、鉄道利用時の自宅～駅間の移動に苦勞する・駐車場があればよい(三西化学)(荒木校区)② ×JR在来線がうるさい(新幹線は静か)(荒木校区) ×公共交通機関がない(青木・江上校区) ×鉄道網は恵まれているがバス路線が絶対的に不足している(荒木・西牟田校区) ×交通弱者、買物弱者共に多い(青木・江上校区)	○JR鹿児島本線の市内2つ目の荒木駅がある(久留米の南の玄関口) ○JR快速が停まって便利 ○道路(幹線)が多い ○旧大川線軌道敷が通学路として整備され、沿道の人口も増加している(戸建住宅が増えている。生活環境が恵まれている) ○大坪地域は、交通量が少ない ×バス路線が少ない(移動はいつもマイカー利用/大坪地域から犬塚駅へ行く路線が無い/インガットホールや三潯体育館を結ぶ巡回バスがあれば良い)④ ×危険な交差点が多い(県道23号の新茶屋交差点と犬塚駅の東側の交差点/県道710号の農協給油所前交差点から大川方面へ一つ目の交差点)② ×生活道路は幅員が狭く、歩道が少ない② ×特に荒木駅周辺の道路(幹線)が狭く渋滞するところが多い ×国道209号交差点の渋滞(右左折レーンがなく渋滞しやすい) ×JRの踏切が狭く危険(離合できない箇所が多い) ×県道久留米柳川線は車にも人にも危険が多い(歩道がない) ×交通量が多い ×路肩がカマボコ状で危険 ×柳川線ハイバスがなかなか進まない
水と緑	○クリークの整備が整っている(クリーク沿いに歩道を整備すれば通学路に利用できるのではないかと)② ○筑後川の自然 ○田畑やため池などの自然(緑)が豊かである ○公園整備が良く出来ている ×筑後川を観光に十分に活かされていない(道の駅のように川の駅をつくって観光に活用する) ×筑後川の魚が減少している(水質汚染がみられる) ×整備されたため池が活用されていない	○自然が豊か・水・緑に恵まれている・ため池が多い(全体) ○鷲塚公園は春は桜がきれい、名所にしたい(荒木校区) ×公園(水沼の里)の使い方が問題(遊具の使い方が問題・公園利用者のマナーが悪い)(犬塚校区)	○十連寺公園の桜がきれい。 ○水が豊か(酒蔵が多い、米が良い、昔は川を利用して配達していた) ○荒木駅周辺では、溜池が多く公園の計画もある ○環境(自然) ○自然が豊かな地区(緑とクリーク) ×20年前はホタルがいたけど、いつの間にかいなくなった(以前は、大善寺でも見られた) ×クリークが多いが滞留して水質汚染やポイ捨てが多い
上・下水道	×江上集落の排水設備が不十分 ×溝の排水状況が悪い(水が汚い) ×水の流れが悪いため蚊が多い	—	—
景観形成	○道路端の市有地の桜の植え込みは景観が良い ○日本三大火祭りの一つである鬼夜が行われる大善寺玉垂宮や梅林寺など文化財が多い ○田園から見る山の景色が良い	—	○歴史がある(権現塚古墳、烏帽子塚、犬塚城跡、弓頭神社、玉垂宮など)
公共公益施設	○城島校区は幼、小、中、高の教育施設が全て揃っている ○運動施設が整っている ×公共施設で空き施設となっているところがある一方で施設が不十分なところもありバランスが悪い	○三潯町中心部は比較的施設が集中し、駐車場も豊富で利便性に優れている(犬塚・三潯校区)	○病院が近く便利(荒木駅周辺、犬塚駅から三潯駅一帯)② ○スポーツできる施設がある(河川敷のゴルフ場) ○2000年公園 ×大坪地域は、病院や学校などが遠い(病院は、車かタクシーで犬塚駅周辺までいく、学校までは30分程度かかる) ×荒木駅東側の薬品工場跡地は土壌汚染の除染中(将来的には公共空地として活用が可能)
防災まちづくり	—	—	○中心部に比べて多雨のときの浸水が少ない ○西牟田校区の大坪地域は幹線クリークが出来たため冠水が解消された
その他	○川の恵みなど多くの特産品がある(エツなどの魚)/黒田のうなぎ/酒どころ(毎年2月11日に酒蔵開きが行われる)/ほとめき茶の原料であるハトムギは価値あるものとしてもっとPRしたい/三潯の黒松)⑥ ○黒松地区は誇れる(観光に利用) ○ため池に言い伝えがある(観光に利用できないか) ○城島ふるさとまつり(大獅子のパレードなどがある) ○住民の人間(人柄)がいい ×行政区が入り混じっている ×子供が少なくなると将来が不安	○全体的に静かで生活しやすい(西牟田・三潯校区) ○農産物の大豆作物が全国大会で一位になったことがある(下田校区) ○青木温泉がある(青木校区) ○田舎なのでコミュニティが充実している(青木・浮島校区) ○人々の出入りが少ないがコミュニティは充実している(青木校区) ○他からの移住が少なくまとまっている(安武校区) ○田舎で子供が元気に素直に育っている(安武校区) ×防犯灯などの街灯が少ない・街灯がない・田園への影響により街灯がつけられない(安武・青木校区)③ ×堤防周囲で不法投棄が多い(下田校区)② ×農地が多く、夜が暗い(安武校区) ×神社を維持するため寄付や行事などにおける負担が大きい(江上校区) ×アパートの住人が地域のルールを守らない(安武校区)	○清酒造酒元が多く、酒蔵まつりは完全に定着してきた(4万人集客する) ○住まいの近くや田んぼ道で散歩ができる季節感がある ○朝日が良い。気持ちいい ○人間性が良い(長く住んでいる人が多い) ○鬼びし(クリーク) ○三潯の松等の資源がある ×三潯小学校前に農協元食鶏処理場があり、環境的に問題あり ×市街地でも街灯が少ないところがある ×高齢者など人が集うためのサロンが少ない ×大坪地域は高齢化率33%であり、若い人や子どもが少ない(小学生が7名)

久留米市都市計画マスタープラン 第2回 市民懇談会 かわら版 ～西部地域～

都市計画マスタープランの策定に向けた西部地域市民懇談会を、4月26日（木）に開催しました。

第2回は、“地域の夢（将来像）を語ろう！”をテーマに3つの班に分かれ活発な意見交換が行われました。

会次第

1 開会

2 事務局説明

- ・第1回市民懇談会について
- ・今回の内容について

3 グループ討議

「地域の夢（将来像）について語ろう！」

4 討議内容の発表

5 閉会



1 市民懇談会の開催目的

① 都市計画マスタープランについて知っていただく

- ・都市計画マスタープラン策定の目的と概要

② 市民の皆様の意見をお聞きする

地域の良い点や改善すべき点、また、将来どのようなまちになれば良いかについて意見をいただき、プラン策定の参考にする。

2 市民懇談会のテーマ

第1回 [テーマ] 「地域の特性と課題について考えよう！」

第2回 [テーマ] 「地域の夢（将来像）を語ろう！」

◆グループ討議の様子



- ・第1回の「良い点」「改善点」を踏まえ、どこで何をすべきかを各自で考え付箋紙に記入しました。



- ・記入した付箋紙の場所を確認しながらグループ内で「地域の将来」について話合いました。



- ・グループ毎に「地域の将来像（キャッチフレーズ）」を作成しました。

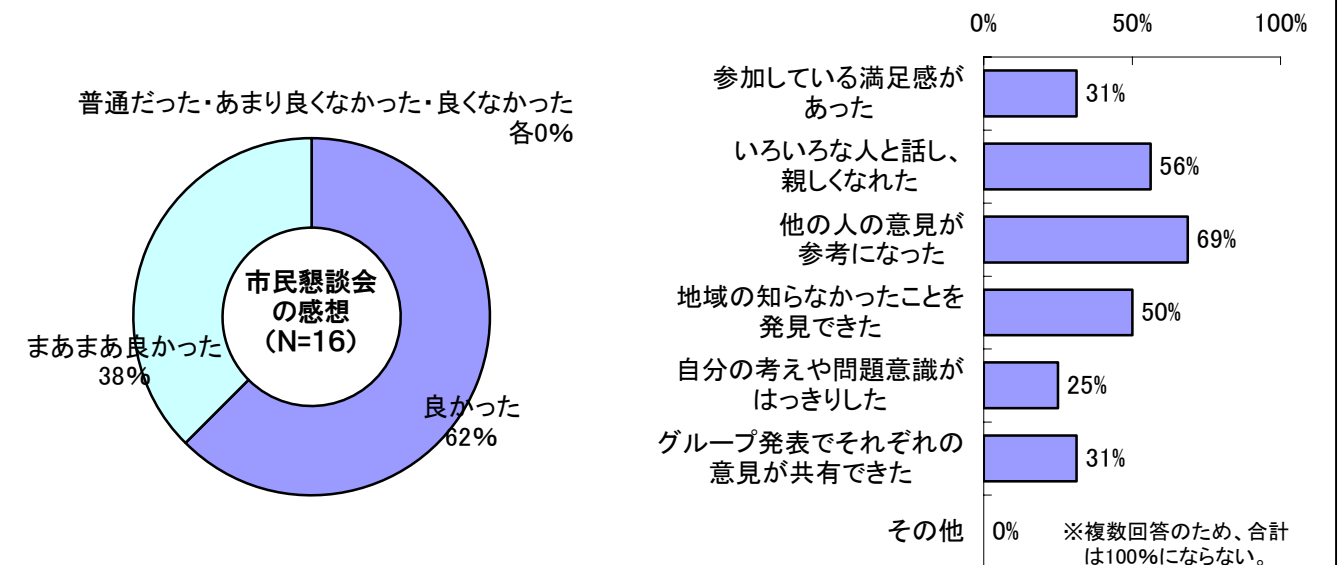


- ・最後に、代表者が各グループの作業成果を紹介しました。



◆参加者アンケート結果

○ワークショップ形式の開催でよかった点(N=16)



- 主な感想 -

- 活発な討議が行われ他地区との交流もでき、様々な知識が習得できた。
- メンバーの人々がそれぞれの考えを出し合い新しいまちづくりについて熱心に考えた。
- 現在住んでいる地域の良い所・悪い所が発見でき、将来の久留米西部地域のビジョンを見ることができた。
- 各校区単位で行われると、もっと細やかな意見が出せたように思う。 など

◆西部地域の作業結果

		1班	2班	3班
将来像 (キャッチフレーズ)		よかん、よか堀、よか緑 グリーンファームウエスト	つながるまち ～人・自然・伝統文化～	人・食・歴史・自然・伝統がネットワークした すみよいまちづくり
キーワード		水と緑／人の優しさ／地域資源／自然を活かす／農業／安全／交流／人が集まる／人／雇用／子供／水／筑後川／ため池／花・緑／豊か／絆／田園景観／ため池／クリーク／よかん	人／慣習／自転車／自然／黒松／公共交通／健康／安全・安心／高齢化／酒／酒蔵／文化／ネットワーク	荒木＝便利／三瀬＝黒松・歴史／大善寺＝鬼夜／城島＝酒・和傘・瓦・エツ・伝統／交通ネットワーク（利便性を高める）／人が多い／高齢者／おいしい魚・酒・米・野菜／連携（人・交通）／クリーク／さんぼ／食／歴史／地下水／安全・安心／公共交通／子育て／利便性／自然が豊か／コミュニティ／人のつながり／住みよい
将来像の実現に向けたアイデア	守る	<ul style="list-style-type: none"> 筑後川やクリークの生態系 各地区の文化 美しい景観・風景 文化財などの地域資源 子供達 	<ul style="list-style-type: none"> 周囲の景観（堤防周辺など） 人と人との関係 地域の伝統 自然 	<ul style="list-style-type: none"> 自然が豊かな地区（緑とクリーク） 自然が豊かな地区（生活環境） 自然が豊かで住みやすい、子供と遊ぶ場所が多い 歴史（開発等で消滅しているが史跡等が百数箇所残っている、守ることで観光等のまちづくりに活かせる） 自然や生活環境
	活かす	<ul style="list-style-type: none"> ため池を観光に活かす 筑後川のエツ（エツ祭りなどでPR） 充実した農業の環境 	<ul style="list-style-type: none"> 自然を活かした教育・行事 桜が見事なので名所として売り出す 	<ul style="list-style-type: none"> 快速が停まり・新幹線久留米駅から一駅のJR荒木駅を活かす（観光・定住促進等） 既存公共施設（既存施設と重複した施設の整備が計画されている、配置バランスを見直す） 歴史がある古墳・神社等を活かした公園など ふれあいの会いきいきサロンの更なる充実 研修などのできる公共施設を建設するなど、十連寺公園の広い敷地を活かす 地の利を活かす（JR及び西鉄の駅、十連寺公園・2000年記念公園などはある） 十連寺地区の黒松をPRする
	つくる	<ul style="list-style-type: none"> 緑の中に花を増やす みんなが集まる施設 共同体的な仕事場 雇用 人口 	<ul style="list-style-type: none"> ハゼの公園、サクラ公園 バス路線を増線する 道路沿道に宅地をつくる 化学工場跡地を駐車場にしてパーク＆ライドを実現する（荒木駅） 駅周辺の一時的利用駐車場（JR、西鉄） 環境・景勝地を活かしたサイクルロード 街路樹を増やす 西牟田小学校校舎の増築（教室不足） 防犯灯設置 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス 久留米柳川線バイパスの早期実現 公共交通ネットワーク（JRや西鉄があるが接続するバスの本数が少ない） JR・西鉄の駅間の連携（公共バス等） 安全な歩道 地域全体の利便性を向上させる道路や公共交通など
	なおす	<ul style="list-style-type: none"> 安全な生活道路（歩道がなく狭いため危険） クリーク等の水質汚染（生活排水） 筑後川の水質と川底の汚染（砂の河原に戻す） 	<ul style="list-style-type: none"> バス路線 堤防の舗装 新栄町JRガード下（県道84号）の道路状況 十連寺公園・鷺塚公園等景勝地周辺の駐車場環境 狭い道路の時間別一方通行の実施 歩道・自転車道の分離 公園使用の用途に合わせた場所の確保 道路や歩道（通学路） 	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所の配置（浸水する場所にあるなど） 県道710号線の改善（拡幅） 危険な交差点の改良 駅までのアクセス性（東西方面の利便性・巡回バスなど） クリーク的环境（悪臭など）をなおす（犬塚地区のクリークは水の入れ替えが必要） 駅周辺の土地利用をなおす（住宅地化）

※第2回市民懇談会では、第1回市民懇談会結果の「良い点」「改善点」を基に、将来に向けてどこで何をすべきかのアイデアを提案して頂きました。そのため、上記に記載されたアイデアがすべて実施されるものではありません。